

# 5.6月 おたより

## Splash!



朝晩は、少し肌寒さも残るこの頃。日中は、日差しが強く暑い日が多くなって来ました。

子どもたちはというと・・・変わらず元気いっぱい！！体力も付いてきて、少し遠い公園まで歩いて行ったり、室内でも、「おいかっこ」や「ボールであそびたい！！」と言うことが増えて来ました。室内でも戸外でも常に動き、お昼寝の時間には、真上を通るヘリコプターの音にも動じないくらいぐっすり眠りしっかり休息をとっています。

最近では、みんなで「あさがお」と「ミニひまわり」を植えました。毎日みんなで観察し、順番に水やり！芽がでて日々大きくなるお花に子どもたちも興味津々☆『おおきなあれ』と声をかけ、「なにいろのおはながさくかな？」と目を輝かせ開花を楽しみにしています。ぜひ、お家でも成長の様子をきいてみてください！



ぼーるあそび



みんなで  
よーい  
ど

ひとりがやるとどどんふえます♪まねっこだ

みんなのにんぎもの たいがくん♡  
いつもおにいさん、おねえさんが  
ちかくであそんでくれるよ！！



### 6月の予定

- 24日 ボールであそぼう
- 25日 お誕生日会

### 7月の予定

- 6日 身体測定
- 13日 火災避難訓練



よしみ ことはちゃ

2歳になりました！！



—あたらしい職員—

☆かみむら あかり (保育補助)  
よろしくお願いします！

### ⚠『熱中症』・『脱水症状』にご注意を⚠

長時間戸外で直射日光にさらされていることで起こる症状を「日射病」  
長時間蒸し暑い場所にいたために起こる症状のことを「熱射病」と呼びます。

どちらも、体内の塩分や水分が不足しがちになります。

そのため、体温が急に上昇して脱水症状を起こすこともありますので気を付けましょう。

- ① 昼間の戸外へ出るときは、必ず帽子をかぶりましょう
- ② 長い間炎天下で遊ばないようにしましょう
- ③ 日差しの強い時間の外出は控えましょう
- ④ 水やお茶などの水分補給をこまめにしましょう



- ① 異変を感じたらすぐに医療機関へ相談、または救急車を呼びましょう
- ② 涼しい場所へ移動しましょう
- ③ 衣服を脱がし、体を冷やして体温を下げましょう
- ④ 塩分や水分補給をしましょう  
(嘔吐の症状が出ていたり、意識がない場合は、無理やり水分を飲ませることはやめましょう)

熱中症は**事前に予防**することが出来ます。

幼い子どもほど体調管理が難しいので、大人の手を差し伸べてあげましょう